

新しい地鶏推進協議会の設立総会を開催！

畜産試験場では、肉も卵もおいしい卵肉兼用種の新しい地鶏を開発しました。その新しい地鶏を普及推進するための「新しい地鶏推進協議会」の設立総会が3月7日（火）、福井県自治会館で開催されました。

当日は、地鶏の生産者12名、提供店等の流通関係者8名の協議会会員と、事務局等の県関係者も集まり、新しい地鶏のブランド確立に向けた、それぞれの立場からの意見などを出し合い、生産から消費までの円滑な流通を進めながらブランド化を図っていくことを協議会会員全員で確認しました。協議会の後、新しく開発された地鶏のムネ肉・モモ肉の焼き鳥と、ゆで卵を試食し、新しい地鶏の美味しさを堪能しました。

4月から生産者の方々には、ヒナの供給が始まり、6月には新しい地鶏の卵が販売され、来年5月にはお肉も市場に出る予定です。



設立総会



新地鶏肉と卵の試食